

人材力強化のための教育戦略

～ 日本人としてのアイデンティティを持ちつつ、高付加価値を創造し、国内外で活躍・貢献できる人材の育成に向けて～

平成25年3月15日

文部科学大臣 下村博文



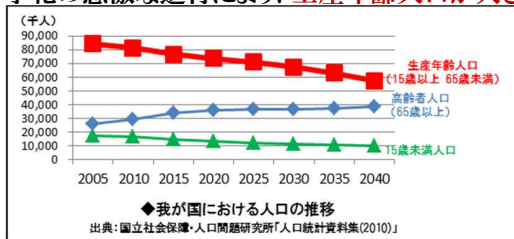
文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

成長戦略における大学の役割

現状

1. 少子化の急激な進行により、生産年齢人口が大きく減少。



2. 一人あたりGDPが2000年の3位から大きく後退。



3. アジア各国が急激に経済成長する中、経済の停滞により日本は存在感を低下させる恐れ。

| GDPの伸びと高等教育進学率 (1990→2009) | | |
|----------------------------|--------|---------------------|
| | GDPの伸び | 進学率 |
| 韓国 | 3.1倍 | 37%→71% |
| 中国 | 12.5倍 | 3%→17% (29万人→262万人) |
| タイ | 3.1倍 | 16%→46% |
| オーストラリア | 3.1倍 | 35%→94% |
| 日本 | 1.6倍 | 36%→56% (短期大学含む) |

とるべき成長戦略と大学の役割

- 個人の可能性が最大限発揮されるよう、ひとりひとりの人材力を強化。
- 日本の経済再生や活力維持のため、経済活動や研究開発を様々な側面から支える人材を強化。
 - ・ 日本の成長を牽引し、
世界で戦えるグローバル人材の育成
 - ・ 経済成長の種となる
イノベーション創出を担う人材の育成
 - ・ 成熟社会の安定を支え
地域に活力を生み出す人材の育成等
- 国内に眠る研究資源を活用し「日本発」の新産業を創出。

グローバル化とイノベーションを牽引する大学 → 産業競争力強化